

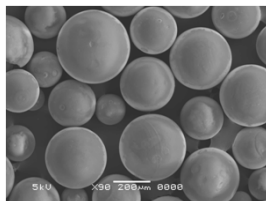
# 固体酸触媒ーテイカキュアー



## 特長

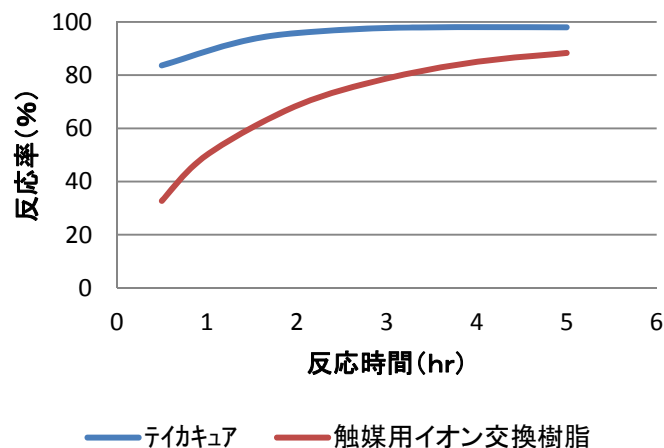
- ・高い反応性
- ・優れたサイクル特性
- ・優れた耐熱性

## SEM写真



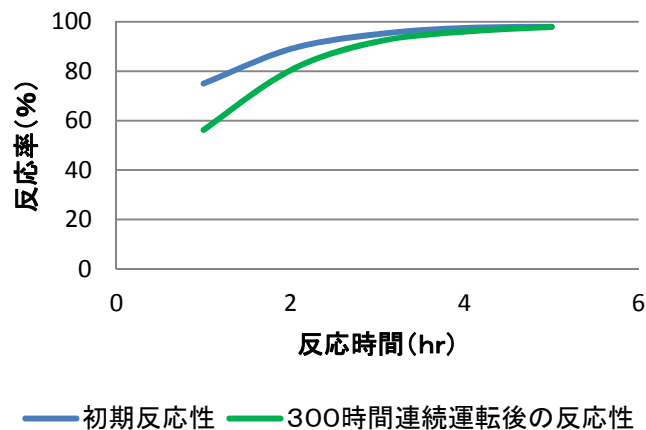
項目	テイカキュア物性
母体構造	シリカゲル
構造	$  \begin{array}{c}  \text{SO}_3\text{H} \quad \text{SO}_3\text{H} \quad \text{SO}_3\text{H} \\    \quad   \quad   \\  (\text{CH}_2)_3 \quad (\text{CH}_2)_3 \quad (\text{CH}_2)_3 \\    \quad   \quad   \\  \text{---Si---O---Si---O---Si---} \\    \quad   \quad   \\  \text{O} \quad \text{O} \quad \text{O} \\  \text{---} \quad \text{---} \quad \text{---} \\  \text{Silica}  \end{array}  $
外観	粒状
状態	乾燥状態
見かけの密度	約630g/L
水保液率	約50%
交換容量	約1.2meq/g
平均粒径	200μm
比表面積	約400m <sup>2</sup> /g
最高操作温度	150°C (反応条件により異なります)

## エステル化反応ーイオン交換樹脂との比較



反応温度: 120°C  
 触媒添加量: 10%  
 (対カルボン酸)  
 モル比: カルボン酸/アルコール  
 = 1/1.2

## 固定床反応装置による耐久性 エステル化



流量: 40L/hr  
 反応温度: 120°C  
 触媒添加量: 14%  
 (対カルボン酸)  
 モル比: カルボン酸/アルコール  
 = 1/1.2

※本データは保証値ではありません。

お問い合わせ先: テイカ株式会社 大阪研究所 第一課  
 Tel: 06-6555-3260 Fax: 06-6555-3261